

# むすぶ26

## 弥彦村社会教育だより

令和4年10月24日  
弥彦村社会教育委員の会

### 《第8回地域づくり交流会のお知らせ》

8回目を迎える地域づくり交流会を開催します。昨年は「みんなが楽しめるイベントを企画しよう！」をテーマにグループ協議を行い、活発な話し合いが行われました。終了後のアンケートには、参加者全員が「参加して良かった」と回答してくれました。さらに、「参加した小・中学生が良いアイデアを出してくれ、話が盛り上がった。」との声も多く聞かれました。



そのたくさんの意見をもとに、今年9月に「お宝フォトウォークラリー」を実施しました。委員の会では、協議した結果を形にできたことは、交流会の意義と継続において非常に大切なことだと感じています。

今年は、社会教育委員の会が「お宝フォトウォークラリー」と「あいさつ運動」の取組報告を行ってから、グループ協議を行います。イベントやボランティア、学習講座などに人を集めるのは、弥彦村ではなかなか難しい現実があります。そこで、「地域を盛り上げる活動に仲間を集めるにはどうすればよいか考えよう！」の協議題で話し合いを行います。

今年もたくさんの方と未来へ繋がる素晴らしい協議で、地域づくりについて考える機会になればと思っています。下記の通り開催しますのでお誘いあわせの上、ご参加ください。

#### <開催案内>

1. 日時 11月19日(土) 14:00~16:00
2. 会場 弥彦村役場 大ホール
3. 内容 第一部 14:00~14:30  
①お宝フォトウォークラリー実施報告  
②あいさつ運動取組報告  
第二部 14:30~16:00  
①グループ協議「地域を盛り上げる活動に仲間を集めるにはどうすればよいか考えよう！」  
②発表・まとめ
4. 申込 弥彦総合文化会館内 社会教育委員事務局 94-4311  
又は、お近くの社会教育委員に直接お申し出ください。
5. その他
  - ・ 回覧板チラシでお知らせします。
  - ・ 村ホームページのお知らせにチラシを掲載します。
  - ・ 小学校高学年と中学生に案内チラシを配付します。

(文責 石井)

## 《お宝フォトウォークラリー報告》

9月23日(金：秋分の日)に『お宝フォトウォークラリー』を実施しました。このイベントは、昨年度の地域づくり交流会にて出された案を基に企画しました。

実施するにあたっては、村内・村外・男女年齢等関係なく誰でも参加できるイベントにしたいと考えました。そして、『村の歴史を知って楽しむ、もっと素敵な弥彦』を体験してもらいたいと思いました。

このイベントに呼応するかのよう、弥彦村教育委員会が『弥彦村文化財・史跡めぐり』という冊子を発行しました。この冊子の周知を兼ねて、村の文化財や史跡に興味をもってもらうために、公民館では、8月末に「お宝総選挙」を小・中学生を対象に行いました。

イベント当日は、小雨の降る中、**家族チーム・中学生チームなど11チーム(42名)**が参加してくれました。

このイベントは、1チーム5名以内で「文化財・史跡めぐり」の冊子を基に、カードに示された40のポイントを訪れ、各ポイントでチームメンバーが写る写真を撮って、制限時間2時間内にゴールするというものでした。いかに多くのポイント、他チームが訪れないポイントを巡るか、チームで作戦を立てて、協議が開始されました。参加者全員が、村民だったため、ポイントの場所は、ほとんど検討がついたものの、中学生にとっては、ピンとこないポイントもあったようです。

優勝チームは、小さなお子さんを連れた「安達さんチーム」でした。家族一丸となって遠く離れたポイントまで行き、高ポイントをゲットしました。2位3位は、同得点のために、ジャンケンで決定しました。小さい子ども対大人だったために、村度が働き「外山家」が2位、「登山部」が3位となりました。

今回のイベントを通して楽しみながら弥彦村の文化財・史跡を知るきっかけになったと思います。ご参加くださいました皆様ありがとうございました。特に、**イベントを盛り上げようとして参加してくれた中学生に感謝します。** (文責 高田)



スタート前の風景



村度(そんたく)順位決め

### <優勝チームの感想：安達さんチーム>

今まで家族で弥彦神社周辺に行くことは沢山ありましたが、今回のウォークラリーのチェックポイントは行ったことのない場所や名前も知らなかった場所もあり、楽しいだけでなく、とても勉強になった1日でした。子どもたちと一緒にワイワイ楽しみながらゲームに参加できて良かったです。



安達さん御一家



## 《スポーツ少年団紹介No.4：弥彦ザ・ジェイ》

弥彦村スポーツ少年団紹介、第4回目は少年野球の「弥彦ザ・ジェイ」です。弥彦ザ・ジェイは平成2年に結成されました。監督の武石政則さんは結成時からずっと監督を務められています。現在は6年生2名を中心に21名で活動をしています。

今年5月に行われた全日本スポーツ少年団野球大会新潟県大会中越地区Aブロック予選会では、9年ぶり2度目の優勝を果たし、県大会に出場しました。

普段の練習ではキャッチボールから始まり、ノックで守備練習、その後打撃練習を行います。冬の間は走り込み、基礎トレーニングをみっちりやるとのことです。「野球の技術と同様にあいさつや礼儀作法を大切にし、しっかり身に着けられるよう指導しています。」とお話してくださいました。

1年間を通して大会が10近くあり試合の回数も多いとのこと。来年の目標は前述の大会で2年連続の県大会出場をすることだと力強く語ってくださいました。

＜練習日時＞ 月・水・木・土 19:00～21:00

＜練習場所＞ 総合運動場内野球場、大戸企業団地多目的運動場 など

新型ウィルス禍で、スポーツ少年団の活動は、どの市町村でも低調になっていると聞きます。団員の確保もままならない少年団も少なくないとも聞きます。運動不足から体力低下が心配されています。スポーツを通じて身に付くことは沢山あります。新型ウィルスを恐れるあまり、心配しすぎて運動をさせないことは、よくない事のように思います。子どもたちには、思いっきり活動させてやりたいと思うのですが、皆さんはどうでしょう。マスクを外して活動できる日が一刻も早く来ることを願うばかりです。 (文責 柏原貴)



活動の様子1



活動の様子2



活動の様子3



活動の様子4

## 《R4 弥彦村あいさつ運動：あいさつ強調旬間》

弥彦村社会教育委員の会では、より明るく住みやすい弥彦村にするためにどうすれば良いかを日々話し合ってきました。

そんな中で立ち上がった「弥彦村あいさつ運動」の活動として、昨年の「あいさつスローガンコンテスト」に引き続き、今年は11月9日(水)から11月18日(金)の間を「あいさつ強調旬間」に位置付け、あいさつ運動を展開します。

運動の中身は次の通りです。

1つ目は、あいさつ運動への協力を呼び掛けるチラシを作成し、村全戸に配布します。

2つ目は、「あいさつ運動のぼり旗」を村内に掲示します。

3つ目は、弥彦村社会教育委員、弥彦村学校運営協議会のメンバーが弥彦小・中学校玄関前であいさつ活動を行います。11月9日(水)と16日(金)の2日間、朝7:20~8:20に行います。

**有志の皆さんの参加もお待ちしております。**参加を希望する方は、当日、弥彦小学校か弥彦中学校の玄関前にお越しください。



のぼり旗

おはようございます!!



まだまだ始まったばかりの「弥彦村あいさつ運動」ですが、小中学校のあいさつ運動と連携し、子ども達が村内どこでも誰とでも気持ちよくあいさつし合える環境をつくり、徐々に村内の理解が広まり、村民の皆さんがいつでもどこでも誰とでもあいさつし合える明るい弥彦村を作る事を目的としています。

今は、人と触れ合うことが難しい世の中になってしまいましたが、皆さんもあいさつを通じて「心と心の握手」を交わしてみませんか。(文責 半間)

|     |                    |            |             |
|-----|--------------------|------------|-------------|
| 委員長 | 渡辺 和也 (矢作)         | 副委員長       | 柏原 路子 (麓二区) |
| 委員  | 半間 義之 (矢作)         | 石井 亘 (井田)  | 阿部 朗子 (弥彦)  |
|     | 柏原 貴也 (麓二区)        | 石塚 孝也 (矢作) | 東樹 薫 (美山)   |
|     | 高田 美鈴 (弥彦)         |            |             |
| 事務局 | 堀 隆行 ・ 白井 宏侑 (教育課) |            |             |

※ ご意見、お聞きになりたいことがある方は、近くの委員、もしくは、教育課事務局にお電話ください。(事務局 94-4311)